

~今のがんばりを将来に~

キャリア教育
情報誌

がんばり



巻頭インタビュー

澤井 陽介

国立政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部
教育課程調査官
文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官



コンテンツ 国算理社

- ・小学生におけるキャリア教育とは
- ・教科学習にキャリア教育の視点を生かす

社会とキャリア教育

キャリア教育は、勤労観・職業観を育てる教育とも言われ、社会科の内容に深い関わりがあります。また、そのために育てる情報活用能力や意思決定能力も、社会科で育てる力に深く関わります。

勤労観・職業観の基礎を育てる社会科の内容

第3学年及び第4学年の社会科の内容には、「地域の生産や販売」があります。ここでは、畑や工場、お店などで働く人の工夫を取り上げて、どのようにしてよい商品を作ろうとしているか、どのように消費者ニーズを踏まえて売ろうとしているかを調べ、その仕事が地域の人々の生活に役立っていることを学びます。つまり「工夫して働くことが人々の生活に役立つこと」を学んでいるのです。

その他にも、「安全を守る人々の働き」や「飲料水を届ける、ゴミを処理する仕事」「人々の生活を向上させている」と言つてもよいと思います。

た先人の働き」などを取り上げます。これらも生産や販売の仕事と同様に、地域に見られる様々な仕事や働きが、私たちの生活を支えていること、生活を向上させていることを学びます。そしてここで、「工夫や努力」「苦心」「連携や協力」などの視点を大切にします。つまり、人々が役割意識をもつて懸命に働くことによって社会が成り立つてることを理解していくのが社会科の学習内容なのです。

情報活用能力を育てる社会科の授業

社会科では、次ページの図1に示したような問題解決的な学習を重視しています。子どもが自ら調べ考え、学習問題に対する結論をまとめていくようになる学習です。その結論は、頭の中だけで考えて生み出すものではなく、社会的事象(実社会に見られる物事や出来事)を調べることを通してまとめるものです。そこで大切なのが、政治の働きに関する学習などにもつながっています。これらは、子どもにとつての勤労観・職業観の基礎を養つ

- ①問題解決の見通しをもつて必要な情報を集めること
- ②集めた情報を丁寧に読みとること
- ③情報を整理して分かつたことやえたことをまとめるこ



澤井 陽介

国立政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部
教育課程調査官
文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官

また、思考力、判断力、表現力についても、次に示す三点です。

- ①情報から問い合わせたり、予想をもつたりすること
- ②情報をもとに比較・関連付け、総合などして考えること
- ③調べたことや考えたことをもとに、これからよりよい社会やそこへの自分たちの関わり方を選択・判断すること

このように、社会科における情報活用能力の育成は、観察や資料活用の技能と思考力、判断力、表現力を

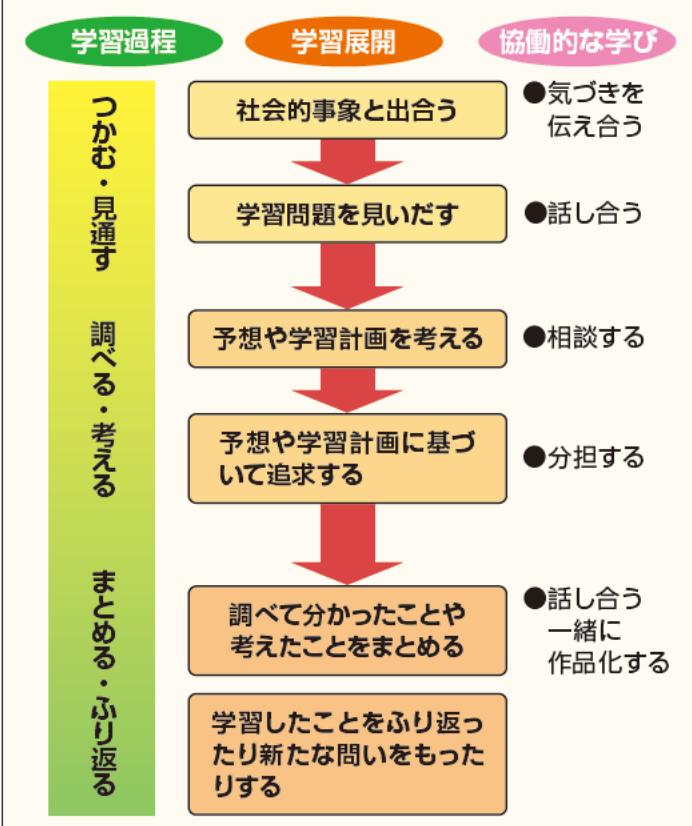
結び付けながら育てていくことはかなりません。こうした力は、将来に渡って、断片的な情報、限られた情報を鵜呑みにせず、自分の問題意識や目的に沿って情報を集め、吟味など考察して、結論を導き出す力を育てるになります。

このように社会科では、情報活用能力を社会生活における自分や集団の問題解決に使えるようにしていくという意味で、キャリア教育と深い関わりがあると言えます。

また、思考力、判断力、表現力については次の三点です。

結び付けながら育てていくことはかなりません。こうした力は、将来に渡って、断片的な情報、限られた情報を鵜呑みにせず、自分の問題意識や目的に沿って情報を集め、吟味など考察して、結論を導き出す力を育てるになります。

【図1】問題解決的な学習のイメージ図(例)



意思決定能力を育てる 社会科の授業

図1のいちばん下に示した「学習したことをふり返ったり新たな問い合わせをもつたりする」ことを大切にする授業が多く見られます。

そうした授業では、子どもが学んだことをふり返り、「○○の問題を解決するためにすべきことは?」「○○がもつと発展するためには?」「私たちに協力できることは?」などと、未

来に目を向けたり、自分たちの生活や行動に目を向けたりして考える場面が設定されます。

下の図2は、地域の人々が受け継い

できた年中行事(祭り)を取り上げて、これから祭りの継承や発展、自分たちの関わり方を考える授業のイメージです。

子どもたちには、独りよがり、自分勝手なアイディアではなく、社会の一員としての考え方、人々の相互関係や自分の立場を踏まえた考えを求

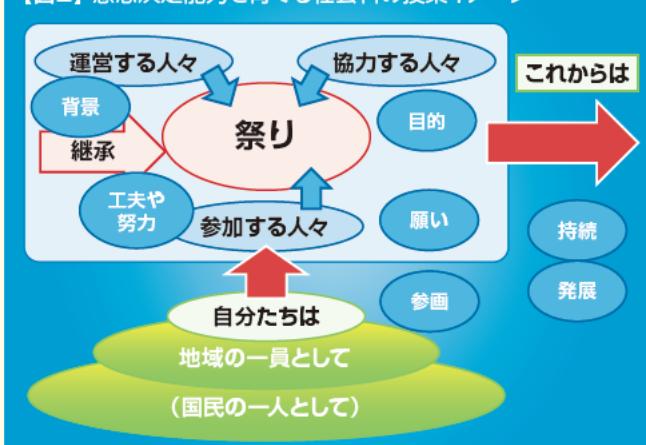
めます。その過程で、学んだことの中から大切にすべきことを選び出し

たり、自分の生活や行動の在り方を選択・判断したりする力を育てるこ

これが、意思決定能力を育てるという意味でキャリア教育と深く関わります。また未来を考える思考は、キャリア教育で求めている「将来設計能力」の育成に、図1の右側に示した様々な場面で考えられる協働的な学びは「人間関係形成能力」の育成に、それぞれ関わっていると考えることができます。

このように社会科は、未来を生きる子どもたちに求められる資質・能力を育てる上で大切な教科であると言えます。

【図2】意思決定能力を育てる社会科の授業イメージ



伝統的な言語文化・古典の世界

単元のねらい

古典の文章を音読し、言葉の響きやリズムを味わうとともに、昔の人のものの見方や感じ方について知ることができる。

いつ学習するの？

単元の指導計画

- ・古典の文章を音読する
- ・内容の大体を知り、昔の人のものの見方について自分の考えを交流する
- ・現代と同じ意味で使われている言葉や、違う意味で使われている言葉について考える

古典に出てくる言葉の中で、現在と使われ方が違うものや、日常で使用している言葉の中にも時代によって変化しているものがあることを知り、言葉を用いたコミュニケーションのあり方について考える。

どんな活動をするの？



実施時間：約15分

- ワークシートを配付し、「竹取物語」を読む。その中で、昔と今で意味が違う言葉と、意味の違いに気づかせる。



言葉の意味は、時代によって変化することがあるんだね。

- 日常的に使用する言葉（「うける」）を使った2つの文を別の言葉で書きかえて、周りの人と話し合い、発表させる。

- 「うける」の意味が元の「人気がある」だけでなく、ほかの意味でも使われるようになったことから、現代でも言葉の意味が変化し続けていることに気づかせる。

「このギャグ、うけるね。」は、「このギャグ、おもしろいね。」に言いかえました。

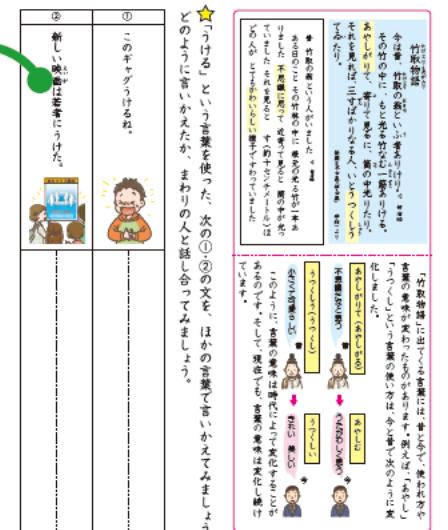


「新しい映画は若者にうけた。」は、「新しい映画は若者に人気になった。」という意味だと思います。

言葉は時代とともに変化していくからこそ、その使い方や意味を大切にして、気をつけて使っていきたいですね。



★同じ言葉は、いつでも同じ意味で使われるの？



*ワークシートや指導案をWebからダウンロードすることができます。

子どもたちに気づかせたい 宝

- 言葉の意味や使い方は、時代とともに変化している。
- 同じ言葉でも、時代や人によって捉え方に違いがある。
- 言葉を使ったコミュニケーションでは、相手が言葉をどんな意味で使っているかを考える必要がある。

キャリア教育の

もっと
知りたい!

職業のこと

— 国語辞書編集者 —

株式会社三省堂

荻野 真友子さん



国語辞書は、世の中の言葉の世界をミニチュアにしたようなものです。そのため、人々の生活の様子をよく観察し、新しい言葉を取り入れるなどして今の世の中を反映させようとしています。言葉の感覚をみがくには、まずたくさんの言葉を知ることです。のために、辞書は役立ちますが、自分の世界を広げることも大切です。

▶ 続きはWebで。

ここで使用するワークシートは、
Webに掲載しています。

スマイル・プラネット

検索

「比べ方を考えよう・百分率」

単元のねらい

数量の比較、全体や部分の考察などで割合や百分率を用いることを理解するとともに、円グラフや帯グラフを用いて表したり、特徴を調べたりすることができる。

いつ学習するの？

■ 単元の指導計画

- ・割合と百分率を理解する
- ・百分率の問題に取り組む**
- ・割合を表すグラフを読み取ったり、割合をグラフに表したりする

「百分率」の計算と同学年で学習している「単位量あたりの大きさ」の計算を組み合わせて考えることにより、日常の出来事を複数の視点から見て、その視点や知識を利用し、物事を判断できるようにする。



どんな活動をするの？



実施時間：約15分

- ワークシートを配付し、2つの店の商品を買ったときの代金と、買えるg数を計算させて、どちらの店で買いたいかを考えさせる。(百分率)

1gあたりの代金を計算してみると、比べられないよ。



- 1gあたりの代金を計算させて、再度どちらを買いたいかを考えさせる。(単位量あたりの大きさ)



1gあたりの代金は、どちらの店も変わらなかつたんだね。

- 各自にどちらの店で買うかを考えさせ、選んだ理由を発表させる。

家族の人数が多い人は、g数の多いお店でまとめて買う方がよいと思いました。



払う代金が少いお店で買う方が、ほかの物も買えてよいと思います。



百分率と単位量あたりの大きさの知識を組み合わせることで、どちらが自分にとってよいかを考えることができます。



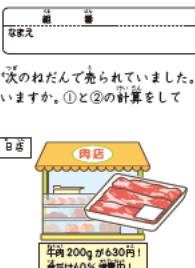
★どちらのお店で買いますか。

★A店とB店では、それぞれ牛丼が次のねだんで売られていた。あなただったら、どちらのお店で買いますか。①と②の計算をしてから、考えてみましょう。



① A店で牛丼200gを25%びきのねだんで買いました。代金は何円ですか。
(出)

(考え方)



② 牛丼200gは40%ふえると何gになりますか。
(出)

(考え方)

③ どの答えだけはくらべられないね。
(出)

(考え方)

前に学習した「単位量あたりの大きさ」を使って考えてみよう！
④ 日本の牛丼の1gあたりのねだんは骨肉ですか。
(出)

(考え方)

スマイル・プラネット

*ワークシートや指導案をWebからダウンロードすることができます。

子どもたちに気づかせたい 宝

キャリア教育の

- 複数の知識を組み合わせると、新しい見方や考え方ができる。
- 日常で目にする表現を算数の知識を使って解釈することで、自分の生活に合った判断ができる。



もっと知りたい！

職業のこと

- テレビ視聴率の調査 -

株式会社ビデオリサーチ

長谷川 晃子さん



視聴率は、テレビがある世帯のうち、何世帯がその番組を見ているかを表したもので、地区ごとに調べており、たとえば関東地区と関西地区では調査エリア内にある世帯数が異なるので、同じ1%であっても、1%が示す世帯数は違います。「%」のデータを扱うときには「もとになる数は何か」に、いつも気を付けています。

▶ 続きはWebで。

ここで使用するワークシートは、
Webに掲載しています。

スマイル・プラネット

検索

「電磁石の性質とはたらき」

単元のねらい

電磁石の強さの変化を電流の強さ、コイルの巻き数の条件を制御して調べるとともに、電流のはたらきについての見方や考え方をもつことができる。

いつ学習するの？

単元の指導計画

- ・電磁石の性質を調べる
- ・電磁石を強くする方法を調べる
- ・電磁石を利用したおもちゃをつくる

日常的に使用している電気製品の中にも、電磁石の性質を利用したものがあり、その利用のされ方を具体的に知ることで、目に見えないエネルギーの使い道の多さに気づかせ、おもちゃづくりに気づきを生かせるようにする。



どんな活動をするの？

- ワークシートのマンガの部分を読んで、電磁石の性質を利用して動くモーターの仕組みを知る。

電磁石が同じ極の磁石を退けるというはたらきを利用して、モーターは回転するんだね。



電磁石は「引き付ける」と「退ける」の2つのはたらきをすることができるんだね。



- ワークシート下部を使い、電磁石を利用したモーターの回転によって、どんなはたらきが生まれているかを考え、話し合わせる。

モーターは回転させるだけではなく、風を起こしたり、振動させたりするはたらきにも使われているんだね。



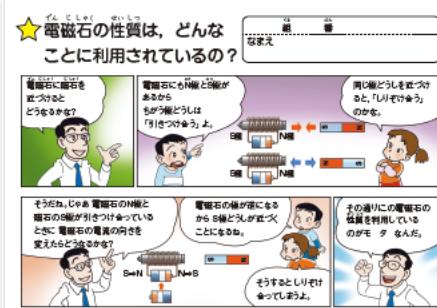
電磁石→モーター→電気製品と、だんだんできるはたらきが広がっていっているよ。



教科書の実験では、電磁石を使って鉄を引き付けましたね。でも電磁石を使うと、それ以外にもたくさんのはたらきを生み出せることがわかりました。このはたらきをうまく生かせるように考えて、おもちゃをつくりましょう。



実施時間：約10分



「世界の中の日本～日本と関係の深い国々～」

単元のねらい

様々な外国の文化を具体的に理解できるようになるとともに、我が国や諸外国の文化や習慣を尊重しようとする態度をもつことができる。

いつ学習するの？

単元の指導計画

- ・日本とつながりの深い国を見つける
- ・関心をもった国について調べて、発表する
- ・**共に生きていくのに必要なことを考える**

日本から見た外国、外国から見た日本のイメージには偏りがあることを知り、理解し合い共生していくためには、与えられた情報だけではなく、自分で見たり調べたりすることが大切であることに気づかせる。



どんな活動をするの？



実施時間：約10分

- ワークシートを配付し、外国に対してもつイメージについて、気づいたことを話し合わせる。

外国人は、日本人はご飯しか食べないと思っているのかな。本当は違うのに、そう思われていると思うと、少し残念だな…。



外国でも、私たち日本人がイメージするような生活をしている人は少ないのかもね。



外国に対してもつイメージは、その国に住むすべての人の生活の実態ではないことがわかりますね。



- ワークシートから、自分で調べたり考えたりして外国へのイメージを確かめ、お互いの国への理解を深めることが大切であることに気づかせる。



自分がもっている何となくのイメージだけで、私たちは外国についてわかったつもりになっていたのかもしれないね。

外国のことを自分の目で調べたり考えたりすることが、お互いの国のことについて本当に理解し合うための、第一歩になるのですね。



★おたがいの国に対するイメージって？



★上の⑧で、3人はどんなことを考えていると思いますか。考えて書きましょう。

スマイル・プラネット

*ワークシートや指導案をWebからダウンロードすることができます。



子どもたちに気づかせたい 宝

キャリア教育の

- お互いの国のこと理解し合うためには、与えられた情報やイメージだけで理解したつもりになるのではなく、自分の目で見て、調べて、理解を深めることが大切である。

ここで使用するワークシートは、Webに掲載しています。

スマイル・プラネット

検索

もっと 知りたい！ 職業のこと

—海外での教育支援—

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

鴨志田 智也さん



現地の人々と協力して活動するためには、その土地の文化や人々の考えを尊重することが大切です。生活の助けになる家の仕事を最優先に考える人が多い中で、教育を受けることで子どもたちの将来の可能性が広がることを理解してもらうのは、とても難しいと感じました。

▶続きはWebで。

先生方へ



監修者からのメッセージ

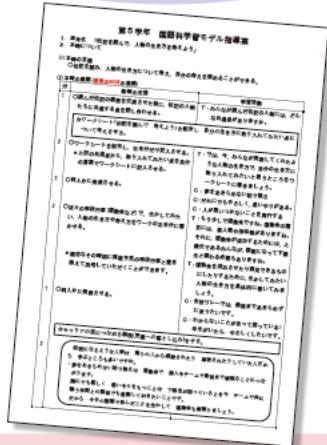
この情報誌では、先生方の大きな負担を伴わずに、キャリア教育を教育課程に組み込む手立てを提案していきます。各教科の授業のほんの数分間の工夫から、キャリア教育をスタートさせてみませんか？



ダウンロード資料

情報誌を補完する資料(指導案、ワークシート、職業紹介等)を提供しています！ご自由にお使いください。

モデル指導案



ワークシート



職業紹介シート



— 次号以降の発送(無料)をご希望の方は、お手数ですが下記の連絡先にご連絡ください。 —

- E-mail : info@smileplanet.net
- FAX : 03-3262-3247
- <http://www.smileplanet.net/> [スマイル・プラネット]

※お名前、ご所属先、発送先ご住所、必要部数を明記して下さい。

※本書を読んでのご意見・ご感想もお待ちしております。スマイル・プラネットのWebサイトまでお寄せください。

キャリア教育情報誌



発行 第4号 平成27年11月

編 者 小学校キャリア教育推進委員会

著作兼

長谷川 知彦

発行者

NPO法人

スマイル・プラネット

〒102-0076 東京都千代田区五番町14

TEL 03-6327-1045

URL <http://www.smileplanet.net/>

印刷・製本 幸英社印刷株式会社

表紙・本文デザイン (株)エイブルデザイン

表紙イラスト たはらともみ

本文イラスト 熊アート・人見倫平

NEXT

第5号 平成28年5月発行予定

監修者紹介

筑波大学人間系教授
国立教育政策研究所フェロー
前文部科学省生徒指導調査官

藤田 晃之



昭和38年生まれ。文部科学省国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター総括研究官を経て平成25年より現職。文部科学省のキャリア教育に関わる調査・研究に幅広く関わる。主な著書に『図説・キャリア教育』『キャリア教育基礎論』『キャリア教育の底力』(光文書院)等。